# 「鳴門教育大学就労支援室ウィング」を通じての障害者就労支援イメージ



【附属特別支援学校】

・知的障害のある児童生徒を入学 受入

•総定員:小学部18名/中学部18名 /高等部24名

【中学部の「はたらく体験学習」】 1~2日間、通勤、職業現場での作業やコミュニケーションを実習を通して体験。保護者や教員にとっても進路支援の機会となる。

## 【高等部の「就業体験」】

年に2度(6月,9月)各2週間、高等 部の生徒全員が希望事業所等で の現場業務を体験。進路指導。

普段は以下のような通常作業を日々行い、大学のために働いています!

#### 【通常作業例】

- •清掃(キャンパス内,総合学生支援棟周辺、本部棟周辺)
- ・古新聞等の廃棄(収集、結束、ゴミ置き場への運搬等)
- •乾電池等の廃棄(各棟事務室での収集、分別、運搬等)
- ・駐車の見回り(駐車場以外の駐車への注意貼り紙等)





大学内の各部署から、個別に作業を依頼された時には、優 先的にその作業を完了させます!

# 【個別依頼作業例】

- ・学外への発送準備(封入、押印、宛名貼り等)
- ・大学行事に合わせた清掃(学祭、シンポジウム等)
- •教員への資料配送(時間割、紀要、便覧、手引等)
- ・講義、会議の資料準備(出力、ホチキス留、丁合等)
- データの集計(パソコン入力)
- •緑地管理補助作業

等







## 【ウィングの就労(雇用)環境】

- •附属特別支援学校(高等部)の卒業生等を対象に雇用受入
- •作業員数:2名(平成31年4月1日現在)
- •雇用期間:最長3年間
- ・雇用形態:パートタイム職員
- •勤務形態:週5日(月曜~金曜/AM9:00~PM16:00)